

UVインキ

UV ゴールド AR-NV

『UV ゴールド AR-NV』は、高転移性、高輝度を有する紫外線硬化型ゴールドインキです。新規顔料の採用により、VOCフリー化を実現した環境対応型のインキタイプです。従来ゴールドインキでの課題であった印刷適性の向上、ブランケット等の印刷資材に対する負担の軽減に加え、保存安定性も改善したタイプです。

■ 特徴

- ▶ VOCフリーのインキタイプです。(※1)
 - ▶ 従来ゴールドインキに比べて高速印刷時の転移性に優れ、高い輝度感、濃度感が得られます。
 - ▶ 従来ゴールドインキに比べて保存安定性に優れており、ゲル化、増粘、輝度低下が少ないタイプです。
 - ▶ 従来ゴールドインキに比べて印刷資材への負担が少ないタイプです。
- (※1) 弊社ガスクロマトグラフィーによる分析にて、VOC成分が1%未満であることを確認しております。

■ 使用上の注意

- ▶ 商業印刷物・紙器等にご使用頂けますが、光輝性を重視している関係上、通常の UV 色インキよりも耐摩擦性が弱い傾向にあります。耐摩擦性が必要な場合には、OP ニス等によってインキ面を保護してください。
- ▶ 従来ゴールドインキに比べて輝度低下しにくいタイプではありますが、長期間保管した場合には、輝度が低下する可能性もあります。
- ▶ 従来ゴールドインキよりも安定性良好なタイプではありますが、金属顔料を使用している関係上、通常の色インキと比較して保存安定性に劣る傾向がありますので、冷蔵庫(10℃以下)で保管してください。
- ▶ 湿し水等の不純物が混入した場合、ゲル化や、輝度低下が発生し易くなる傾向がありますので、一度使用したインキは元に戻さず、極力使い切るようにしてください。
- ▶ 『UV カートン GE』や『UV 161』の特色インキ用としてもご使用頂けますが、色インキと混合した際、保存安定性が低下しますので、メタリックと混合したインキは、保存せず使い切るようにしてください。
- ▶ インキ盛り過ぎやランプ劣化により、硬化不良・密着不良の原因となります。ご注意ください。
- ▶ 人体に影響ないように考慮して設計しておりますが、皮膚・衣類等にインキが付着したまま長時間放置いたしますと、人によってカブレを生じる場合があります。作業時の保護具の着用、作業後の手洗い等ご配慮下さい。
- ▶ 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い流し、眼科医の手当を受けて下さい。皮膚に付着した場合には、汚染された衣服や靴等の汚れを落とし、付着部または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流して下さい。もし皮膚に炎症やかゆみを生じた場合は、直ちに医師の手当を受けて下さい。
- ▶ インキ取り扱い時、火気に注意し、作業場は換気を十分に行い、紫外線や直射日光を避けて取り扱って下さい。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように適切な保護具を着用願います。作業衣等に付着した場合は、直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が長時間接触することを避けて下さい。取り扱い後は手洗いとうがいを十分に行って下さい。
- ▶ ご使用に際しては、『製品安全データシート』を参照願います。



印刷インキ工業連合会

2020/1/17 No.W-2

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に製品安全データシート(MSDS)をご一読願います。